

平成26年度 佐渡市特別活動部 活動報告

部長 宇佐美 陽子

1 研究主題

「よりよい人間関係を築く指導の在り方」

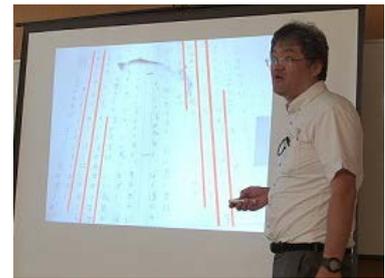
2 研究の概要

新学習指導要領において、道徳的実践の指導の充実を図るとともに、豊かな人間性や社会性、自律性を備えた児童を育てることが強調されている。そのために、「よりよい人間関係を築く」ことや「自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う」ことが目標に加えられている。佐渡市の特別活動部では、その2点を重視して研修を進めている。

今年度は、学級の支持的風土を作り出し、良好な人間関係を構築するための学級経営のポイントと具体的方法について考えることを目的として、以下のような事業を行った。

3 研究の実際

4月	第1回専門部会 ・研修テーマ及び研修方針の検討 ・活動計画の立案
8月	第2回専門部会 【学級づくり研修講義】 「子どもが燃える学級づくり」 講師 佐渡市立真野小学校 教頭 濱田 晴明 様 (内容) ○ 講義 ・子どものやる気を出させる実践 (百人一首・100問わり算・暗唱・フラッシュカード等の実践例) ・親を巻き込む学級経営 (学級便り・はがき大作戦) ・人間関係を良くする良いところ探し ・「子ども一人一人を大切に作る」教師の姿勢 ○ 講師への質問 ※ 講師の濱田先生より、学級便りや自主学习メニュー、学級会の進め方等の資料集をいただいた。



4 成果と課題

事前に部員や参加者から、学級づくりや学級経営についての質問をアンケートでとり、講師の濱田先生にお伝えしてから研修会を実施した。そのことにより、部員の必要感に即した内容の講義をしていただくことができた。「自分の学級でも実践したい。」などといった声が聞かれ、有意義な研修にすることができた。

今後は、部員の実践の様子を情報交換する機会を設けると、さらに研修が深まると思う。また、より多くの部員が参加できるように実施時期や内容を検討していきたい。